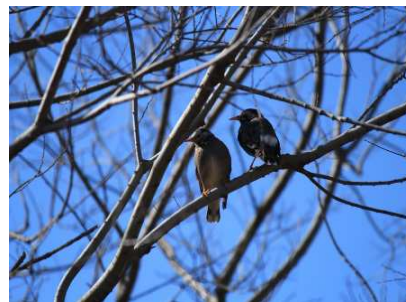


# 市民環境大学OB会 ニュースレター



多摩川沿いのムクドリ

第1号 2015年3月19日 発行

市民環境大学OB会ニュースレター発刊に際して

OB会長 飯島利三

日野市民環境大学修了生を中心にOB会の活動は4年目を迎えました。会員各位のご協力をえて活動を重ねてきておりますが、過日小倉先生からのご提言をいただきまして、市民環境大学OB会活動の活性化と活動の記録、ご意見・情報等の交流する場として「市民環境大学OB会ニュースレター」を発刊していくことと致しました。創刊号は今取り組んでいることがらについてお知らせいたします。会員の投稿をお待ちしております。

## 市民環境大学OB会の取り組み内容紹介

### 「月例会」

毎月 第3木曜日に開催  
場所 日野市環境情報センター  
時間 午前10時～12時  
(環境大学開校中は14時～16時)

### 「身近な水環境の全国一斉調査」

東京農工大小倉名誉教授を実行委員長に、2004年から市民団体と河川管理者が連携して、全国の河川や湖沼など身近な水環境の水質を調査しています。

調査開始から11年が経過し、昨年の参加団体は334団体、参加地点は1664地点にもなります。この度全国一斉調査10年の歩みが「見る知る調べる水」という形で単行本として発行予定です。

### 「水と緑の日野市民ネットワーク加入」

OB会員が日野市内の各種環境活動に参加

- ・水辺の学校、浅川勉強会、豊田緑湧会、ひの炭やきクラブなど
- ・用水マップの作成…市民団体“日野塾”を中心に日野市の用水マップを作成中。既に豊田用水エリア、平山・南平用水エリア、向島用水エリアが完成し、この度日野用水編も完成しました。  
→完成記念フォーラムが3月1日日野市中央福祉センターで開催されました。
- ・ひの炭やきクラブ…日野ケーブルTVが活動を取材しました。既に放映され、2月第3週に再放送されました。

### 「湧水源の水量・水質調査観察会」

2013年は国分寺市の真姿の池とお鷹の道観察会、2014年は日野市谷中山湧水源の調査を実施しました。

### 「市内定点の放射線量測定」

東日本大震災での原発事故で多くの放射性物質が飛散しました。その後の日野市での状況調査のため、2012年より測定を開始しています。

測定場所は日野台地(市役所周辺)、仲田の森(多摩川の右岸・精進場・市福祉センター等)の2地域で、放射線量は隔月で測定しています。

測定結果は日野環境情報センターの年報に掲載されます。また2月からは測定頻度を隔月から毎月とすることになりました。

### 「大気中窒素酸化物(NOx)測定」

大気汚染測定運動東京連絡会と連動し、市民グループ“日野あおぞら連絡会”が1985年から継続して日野市の大気中窒素酸化物の濃度測定を実施しています。

OB会メンバーも年2回の測定活動に参加しています。30年にも及ぶ計測活動で大変貴重な膨大なデータがあり、日野市の環境白書に参考情報として掲載を検討することになりました。

### 「講演学習会、勉強会、市諸行事」

- ・講演学習会…2014年に「福島第一原子力発電事故における放射線量の計測と分析」  
講師:ナチュラル研究所 石川宏氏
- ・講演学習会…2015年2月19日「大気中窒素酸化物測定」(左に内容) 講師:神保・堀内さん
- ・勉強会…テキスト「川と湖を見る・知る・探る」の輪読